

# 樹梢霧海に

(昭和四十三年寮歌)

新橋登君 作歌  
佐藤菊男君 作曲

## 一

樹梢霧海に消え入りて  
北溟牙城の夏の宵  
難攻不落を誇りしも  
時凋衰の風強し

## 二

伝統の石に佇みて  
古昔の意気に涙する  
秋の今宵の宴にも  
貧交行の風寒し

## 転句

榆陵の二春に宿せる白露の  
生命短命にして吉しとする  
さにあらば吾等が友よ  
久遠なる星に  
崇巖に大志を告げるべく  
今高らかに誓いけん

## 三

白雪深き北国に  
迪をたずねる旅人よ  
朔風如何に荒吹とも  
真理の郷は遠からじ

## 四

いざ寮友ようたわなん  
あすの生命を闘うと  
万花乱るる春の日に  
高遠き大望を目標さんや